

中部労災病院を受診された、及び治療中の患者様へ

当院では下記の要領で臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを 希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

研究課題 :	名古屋腎臓マルチオミクス解析コンソーシアム
当院の研究責任者 (所属)	藤田芳郎 (腎臓内科) 尾関俊和 (腎臓内科) 武藤優奈 (腎臓内科)
他の研究機関および各施設の研究責任者	名古屋大学医学部附属病院腎臓内科ほか
本研究の目的	本研究の目的は多面的アプローチによる腎疾患の発症機序解明、治療戦略の開拓、そして疾患特異的なマーカーの探索で、腎生検検体および血液・尿検体における蛋白・RNA情報に、ゲノミクス・エピゲノミクス・トランスクリプトミクスの情報を加える。これにより、腎疾患の発症や進展および腎障害が顕在化する以前の代償機転に関する決定的な因子や経路の解明へ発展させる。
調査データ 該当期間	データ解析期間（承認日～2032年3月31日） データ収集期間（承認日～ 2031年3月31日）
研究の方法 (使用する試料など)	●対象となる患者さま 2026年1月15日～ 2031年3月31日に、中部ろうさい病院にて腎臓病および関連疾患有するすべての患者とする。十分な説明のうえで同意が得られた患者を登録する。 ●利用する情報 診療録から得られた既存情報（患者背景、臨床所見及び検査）、イベントの発生、パラメータの変化
試料/情報の 他の研究機関への提供 およびその方法	名古屋大学大学院医学系研究科 ・タカラバイオ株式会社 ・Active Motif 社 ・株式会社マクロジエン・ジャパン ・KOTAI バイオテクノロジーズ株式会社 ・株式会社 Rhelix ・その他、共同研究機関
個人情報の取り扱い	「匿名化」を行い、個人情報を保護する（対応表を作成する）各症例の登録時に、各施設で符号・番号による匿名化を行い、氏名などの個人情報を含まない状態でデータベース化される。データはパスワードの設定された名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学内のハードディスク内に保管する。なお、当該データベースには外部からのアクセスは不可能な状態に設定される。対応表ならびに個人情報の記載された書面は、同意を取得した施設内で施錠できる棚で保管する。また、データを保管する場合には、パスワードロックをかけ、厳重に保管する。臨床上、研究上必要な場合に限り、対応表を名古屋大学で管理することがある。
本研究の資金源 (利益相反)	■奨学寄附金 ■病院経費（腎生検受託事業） ■使途を限定しない寄付金
お問い合わせ	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院 電話：052-652-5511（代） 担当者：尾関俊和（腎臓内科）
備考	